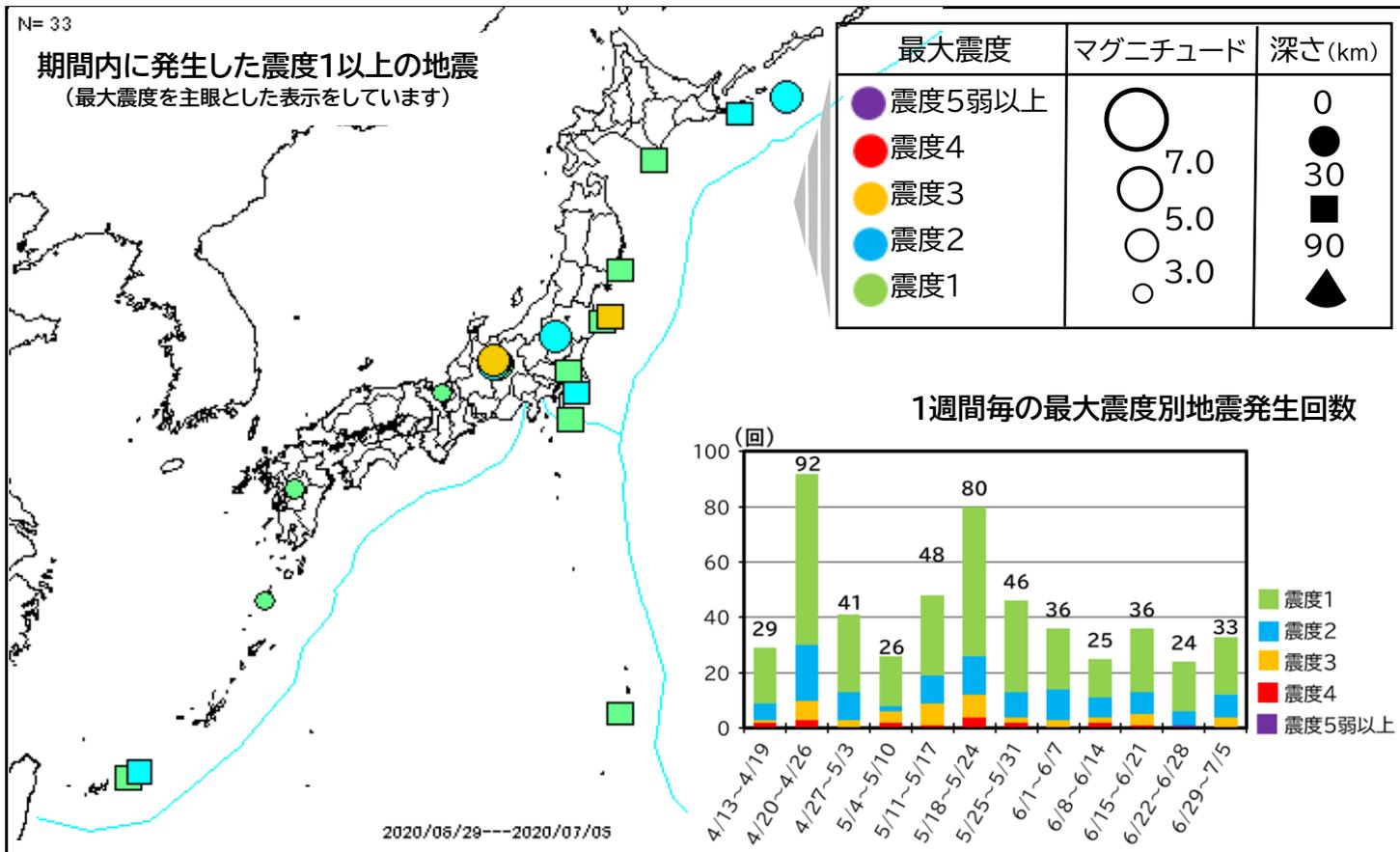


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が33回発生。最大震度は3。■
- ・5日04時10分、07時01分、15時09分に長野・岐阜県境(上高地付近)で震度3を観測する地震が3回発生しました。5日には、この他、震度2が2回、震度1が7回、計12回発生しました。これらは、4月10日ころから続いている一連の群発地震の中の活動です。

トピックス

- 6カ月間の振り返り ■
- ・本年も半年が経過しましたので、本年1月から6月までの半年間の地震発生状況について振り返ります。
- ・震度1以上を観測した地震は図1のとおり国内一円で発生しています(新潟県や北海道北部の一部等で色が薄い地域もありますが)。総数は913個で、震度別の内訳は図2のとおりでした。
- ・最大震度4以上を観測した地震(図3)は、東北地方南部から関東近辺および長野・岐阜県境(上高地付近)で多く発生しました。
- ・2015年~2019年の5年間の半年間に発生した震度5弱以上の地震の平均は7.1回(今年の半年間は2回)、震度4以上の回数は39.4回(今年の半年間は33回)で、今年の半年間と比べると震度5弱以上の発生回数は少ないが、震度4以上では大きな違いは見られません。
- ・最大の震度は3月13日に石川県能登地方で発生した地震(M5.5、深さ12km)により石川県輪島市で観測した震度5強でした。
- ・4月10日ころから長野・岐阜県境(上高地付近)で群発地震活動が見られ、最大規模の地震は4月23日13時44分に発生した地震(M5.5)で長野県松本市で震度4を観測しました。震度1の地震が合計183回観測されました。6日現在も続いています。

